

第 17 回 自治体国際交流表彰 (総務大臣賞 2023 年)

受賞団体評価ポイント

「受賞団体評価のポイント」は、令和 5 年 2 月に実施された「第 17 回自治体国際交流表彰」の審査委員会において、受賞団体に対する各審査委員のコメントをまとめたものである。

総 務 省
一般財団法人自治体国際化協会

旭川・ブルーミントン・ノーマル姉妹都市委員会（北海道）

（交流先：ブルーミントン・ノーマル・旭川姉妹都市委員会（アメリカ合衆国））

《評価のポイント》

- ◇ 10か月にわたる長い期間、授業や学校生活だけでなく、文化のあられわれそのものである「暮らし」を体感することで相互の文化を理解できる等、様々な経験ができる“本格的”な高校生交換留学を半世紀以上、そして中学生派遣については40年近くにわたって積み上げられてきた継続性ととも、委員のほとんどがボランティアという委員会による取組を高く評価したい。
- ◇ ホームステイとして受け入れる一般家庭はもちろん、多くの市民・団体・企業等が受け皿として連携・協力し、これだけ受入期間の長い事業を担っている点で、交流の取組が市や市民に深く根付いたものとして評価できる。
- ◇ 留学生の選考やホストスクールとの調整等、相互の丁寧なサポートはもとより、留学中も委員会役員を中心に毎月のレポートを通して頻繁に留学生とやり取りを行いながら健康面や安全面を含めサポートを行う等、細部への気の配り方も素晴らしい。



高校交換留学事業
現地ノーマルコミュニティ高等学校高校
の卒業式での交換学生



中学生相互交流事業
現地トーマス・メカフスクール

お問い合わせ先

旭川・ブルーミントン・ノーマル姉妹都市委員会

住所：〒070-0031 旭川市1条通8丁目 フィール旭川7階 旭川市国際交流委員会内

電話：0166-25-7491 FAX：0166-23-4924

E-mail：aic4_kokusai@city.asahikawa.hokkaido.jp

URL：<http://asahikawaic.jp/information/2018/04/abn.html>

川越市・川越市姉妹都市交流委員会（埼玉県）

（交流先：オッフエンバッハ市（ドイツ連邦共和国）、セーレム市（アメリカ合衆国）、オータン市（フランス共和国））

《評価のポイント》

- ◇ 各都市との交流の共通コンセプトとして、一貫して青少年間の交流におけるシビックプライド醸成を目標として掲げながら、青少年に対するグローバル感覚の涵養とキャリア形成の支援に重きをおいた事業を30年以上にわたって継続的に展開し、成果を挙げてきた点が評価できる。
- ◇ 青少年の海外への派遣で終わらず、過去に姉妹都市派遣事業に参加した市民の経験を次の世代の国際的感覚の醸成やキャリアアップに生かすための様々な仕組み作りがなされ、実績を挙げている点で評価できる。
- ◇ これまでの成果を調査で振り返ること自体が、知見だけではなく、人脈としても今後の活動につながる成果となっている。
- ◇ 従来为学校推薦による派遣生徒選出の仕組みを公募に変え、志ある多くの若者が参加できるように門戸を広げた点も高く評価でき、この改善が可能となった背景に当該事業が市民に広く知られているためと推測される。



中学生交流団の訪米の様子（セーレム市）



市制施行100周年
姉妹友好都市記念式典&シンポジウム

お問い合わせ先

川越市・川越市姉妹都市交流委員会

住所：〒350-8601 川越市元町1-3-1

電話：049-224-5506 FAX：049-224-8712

E-mail: kokusaikoryu@city.kawagoe.lg.jp

URL: <https://www.city.kawagoe.saitama.jp/smph/shisei/kakukanogoannai/bunkasport-sbu/kokusaibunka.html>

大阪市（大阪府）

（交流先：シカゴ市（アメリカ合衆国）、メルボルン市（オーストラリア連邦））

《評価のポイント》

- ◇ 規模として対等と目される両都市と交流しながら、どこの都市、町にもある「メインストリート」を軸に、人が交流する場所、空間としてのストリートへの着眼したテーマ性のある交流事業を進め、都市計画の上で有意義な協力が図られている点が個性的で先進的であり、他のモデルになり得る点を高く評価した。
- ◇ 単に交流するというのではなく、「人中心のストリート」、完全歩道化、空間再編といった、まちづくりの理念や施策に連動させた国際交流となっている点も評価できる。
- ◇ 最初の5か年計画で終了させることなく、今後も海外大都市の道路管理者との連携拡大もめざしており、我が国第二の都市大阪の表玄関整備の手法として、効果的に姉妹提携を活用していると言え、更なるヒューマンスケールの人間に優しい都市づくりのシンボルとして進化を期待したい。
- ◇ 多くの人が行き交い、集い、交流する場であるストリート进行交流事業の基盤とし多くの人を巻き込んだ交流となっている点が評価でき、また、長年にわたる姉妹都市交流が基礎としている点からも、今後の継続性や発展性が見込まれる。



2018年3月23日
姉妹ストリート協定調印式（メルボルン市）



2018年6月6日
姉妹ストリート協定調印式（シカゴ市）

お問い合わせ先

大阪市経済戦略局立地交流推進部国際担当

住所：〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル0's 棟南館4階

電話：06-6615-3757 FAX：06-6615-7433

E-mail：ga0005@city.osaka.lg.jp

URL：<https://www.city.osaka.lg.jp>